



# 市議会

2022.5.1  
第105号

み

ん

な

の

# Contents

|                             |    |
|-----------------------------|----|
| 令和4年 第1回定例会                 |    |
| 一般質問                        |    |
| topic                       |    |
| 意見書<br>etc.                 |    |
| pick up 1 常任委員会             | 2  |
| pick up 2 安心できる地域医療のために     | 3  |
| pick up 3 空き家対策、周知不足か       | 3  |
| pick up 4 だてのまち応援券、電子券利用伸びず | 4  |
| pick up 5 どうなる、伊達まちカード      | 4  |
| pick up 6 期待高まる、大滝の観光振興     | 5  |
| pick up 7 伊達市の公共交通、便利に快適に！  | 6  |
| pick up 8 災害対策万全に           | 7  |
| pick up 9 高校生への支援・教職員の労働改善  | 7  |
| 荒井秀樹(令和みらい)                 | 8  |
| 大光力(公明党)                    | 9  |
| 岩村和則(自民クラブ)                 | 9  |
| 田中秀幸(令和みらい)                 | 10 |
| 寺島徹(無会派)                    | 10 |
| 吉野英雄(無会派)                   | 11 |
| 渡辺雅子(公明党)                   | 11 |
| 掘博志(自民クラブ)                  | 12 |
| 小久保重孝(令和みらい)                | 12 |
| 会派視察（会派合同）                  | 13 |
| 第1回臨時会                      | 14 |
| 広報編集委員会                     | 14 |
| 全員協議会                       | 15 |
| 議会改革PT 災害指針                 | 15 |
| 決議                          | 16 |
| 西胆振行政事務組合議会                 | 16 |
| 西いぶり広域連合議会                  | 17 |
| 北海道後期高齢者医療広域連合議会            | 17 |
| 意見書                         | 18 |
| 編集後記・他                      | 19 |



YouTube  
北海道伊達市議会チャンネル

伊達市議会ホームページから議会中継を  
視聴することができます。

令和4年

# 第1回 定例会

●質疑とは……

議会に提出した議案に対してその内容や不明な点を聞くことです。

2月25日～3月15日

34案件

|        |      |
|--------|------|
| 議案     | 25案件 |
| 報告     | 2案件  |
| 行政報告   | 1案件  |
| 教育行政報告 | 1案件  |
| 意見書案   | 4案件  |
| 決議案    | 1案件  |

Pick up  
**1**

常任委員会

総務文教常任委員会・産業民生常任委員会

《総務文教常任委員会》

◎伊達市道路上占用料徴収条例の一部を改正する条例

◎伊達市放課後児童クラブ設置条例の一部を改正する条例

◎伊達市国民健康保険税条例の一部を改正する条例

◎伊達市史跡公園条例の一部を改正する条例

両委員会に付託（任せられた）案件については可決（認められ）されました

《産業民生常任委員会》

◎市道の路線の認定及び変更について

★令和4年1月28日(金)

◎有害鳥獣駆除対策について

◎伊達市土地改良事業負担金条例

◎伊達市社会福祉協議会との意見交換会

■所管事務調査

◎国営土地改良事業負担金等徴収条例の一部を改正する条例

## Pick up 2 安心できる地域医療のために

伊達赤十字病院へ医療確保支援事業補助金として、運営経費の一部、約1億5,400万円を計上しました。これは、地域医療の質の低下を防ぎ、出産や子育てに不安がないようにするためであります。

こんな質疑がありました。

**質疑**▼補助額、1億5,435円の根拠は。

**答弁**▼小児救急、周産期という公的病院が担う不採算部門の赤字に対して、今年度も支援するため。金額の根拠は診療科目ごとで計算したところ、約2億8千万円の赤字となつている。市の財政状況もふまえて今回の補助額を決定した。

**質疑**▼周産期医療等について令和4年度は難しくなると聞いていますが、今後の考えは。

**答弁**▼協議は継続する。また、必要な支援も継続予定。



伊達赤十字病院

質疑▼交付税措置の見込額は。

**答弁**▼令和2年度は約1億2,300万円の交付がされており、同額程度の交付税措置だと思われる。

## Pick up 3 空き家対策、周知不足か

空き家等対策推進事業を行ったが、取得申請が著しく少なく、当初の予算額が使われなかつたため、約840万円の減額補正を行つた。

こんな質疑がありました。

**質疑**▼申請件数が見込みよりも少なかつたことだが、どう分析したのか。

**答弁**▼この事業は空き家解体事業と空き家取得事業という2つで行つている。

解体の方は見込みどおりであつたが、取得は1件だけという状況であった。こちらについては周知不足であった。

**質疑**▼空き家の取得について周知が十分であつたら、利用の見込みはあるのか。

**答弁**▼そう考えている。



## Pick up 4

### だてのまち応援券、 電子券利用伸びず

紙券は好評で多くの利用がありましたが、新しい取り組みであつた電子券の利用がまだ浸透しなかつたこと、またコロナ禍の状況もあり販売数が伸びなかつたため、約600万円の減額補正を行つた。

こんな質疑がありました。

**質疑**▼約600万円の減額の理由はどういったことなのか。

**答弁**▼コロナ禍によって開始時期が6月から10月に変更になり期間短縮したことなど一つの要因である。

**質疑**▼チケットの電子化についてどうとらえているか。

**答弁**▼最初、チケットは紙とデジタルを同数で販売したが、紙券の利用が約9割合で電子券が思つたほど伸びなかつた。その後、電子券の残り分を紙券で増刷し、ランチ、ディナー券は、ほぼ完売となつたが、

スナック・バー券は申請が伸びなかつた。

電子券は売れ行きが伸びなかつたという状況であり、今後利用状況の調査を行う。

**質疑**▼電子券はなじみがなく敬遠されてしまつた印象があるが、今後継続する考えはある。

**答弁**▼新たにシステムの再構築は難しいが、再活用は理屈上可能である。

こんな質疑がありました。

**質疑**▼特に道内では利用できる店舗が少ない認識はあるか。

**答弁**▼利用店舗の広がりが欠けていることは認識している。

**質疑**▼情報が更新されていない伊達まちカードのHPは誰が管理しているのか。

**答弁**▼サーバーの管理は委託しているが、ページの内容は市で管理している。

**質疑**▼継続していく目的、今後の考えは。

**答弁**▼道の駅に来場するお客様を市内のお店に誘導したい。しかし、現在のカードでは

それが難しいと考えており、店舗負担が少ない新規のカードも内部で検討している。決まりやすく取り掛かりたい。

地域循環型ポイントカード（伊達まちカード）平成27年から開始した事業であるが、ポイント付与、または利用できる店舗も少ないと課題も多い。

## Pick up 5

### どうなる、伊達まちカード



\* 伊達まちカード専用サイトQR

\* 市内の主な利用可能施設

だて歴史文化ミュージアム・道の駅・総合体育館・図書館・温水プール・トレーニング室・だて教育センターEスポーツ。。。もしくは専用HPのQRコード。

# Pick up 6

## 期待高まる、大滝の観光振興

### 総合レジャー施設オープン

旧大滝中学校を活用して体験型アクティビティ事業を行う建物建設費などに約1億8,700万円を計上する。



旧大滝中学校

体育館を利用した屋内エアパークでトランポリンなどのアトラクション、校舎を使ったレーザー光線型のサバイバルゲームや校舎裏のノルディックコースの一部を利用したバギー体験など総合レジャー施設を予定している。

### はちみつ体験観光施設オープン

優徳農村公園コミュニティ施設を活用して地場産品であるはちみつを生かした体験観光施設へ改修する費用として事業費約3,900万円を計上する。

### はちみつ体験観光施設オープン

老朽化している施設を修繕し、はちみつの製造過程の見学や加工及び調理を体験できる工房へ改修し、軽食などの提供、販売スペース施設も設置する。

**答弁▼**長期的には維持管理を指定管理業者から今回の事業者に移行していくたい。

こんな質疑がありました。



優徳農村公園コミュニティ施設

**質疑▼**新規事業の経緯は。  
**答弁▼**利利用が低迷、有効的な活用ができていなかったため。  
**質疑▼**広い公園敷地の管理はどう考えているか。

# Pick up 7

## 伊達市の公共交通、便利に快適に！

### みんなにやさしいタクシー導入

障がい者や高齢者の乗り降りや荷物の積み下ろしが容易なユニバーサルデザイン（UD）タクシーを導入するため、経費の一部、約680万円を補助する。

こんな質疑がありました。

**質疑**▼事業の経緯、詳細は。  
**答弁**▼タクシー事業者と意見交換し、効果的と判断。当面

は3年で2つの事業者に合せて6台導入する予定。導入にあたり運転手の講習受講も条件としている。



ユニバーサルデザインタクシー（イメージ画像）

は3年で2つの事業者に合せて6台導入する予定。導入にあたり運転手の講習受講も条件としている。

**質疑**▼デマンドタクシー導入の経緯は。  
**答弁**▼バス路線の廃止を検討している胆振線代替バスに代わる交通手段の確保のため。

**質疑**▼今後の予定と詳細は。  
**答弁**▼10月頃から1日2往復、10名乗りのワゴンタイプの車で運行予定。

スマートフォンや電話で予約、AI（人工知能）による配車で快適なサービスを提供する。事業者には車両運転と維



デマンドタクシー（イメージ画像）

### 大滝区でデマンドタクシー導入

路線の廃止を検討している国鉄胆振線代替バスに代わる交通手段の確保のため、デマンド交通の導入費用として、約1,450万円を計上する。

こんな質疑がありました。

持管理を業務委託する。

## Pick up 8 災害対策万全に

令和4年度の防災対策費は、近い将来に想定される災害に対応するため、約1,800万円で可決されました。主な内訳は日本海溝沖、千島海溝沖地震を想定した津波ハザードマップに約390万円。防災訓練費に約120万円。

こんな質疑がありました。

**質疑**▼津波ハザードマップはどういう形で市民に配布されるのか。

**答弁**▼自治会未加入世帯も含めて17,900世帯と1,000事業所に配達する。

**質疑**▼今年度の防災避難訓練はどの地域が対象か。

**答弁**▼コロナの感染状況をみながら、黄金地区・稀府地区・網代町・錦町と伊達小学校を考えている。

**質疑**▼津波災害時の避難施設として民間宿泊施設との災害提携の予定はあるか。



**答弁**▼野口観光グループの大滝区にある緑の風、ホロホロ山荘、ソラニワと災害提携を昨年、提携している。

## Pick up 9 高校生への支援・教職員の労働改善

令和4年度の教育費全体予算是、約25億1,400万円で可決されました。中でも北海道伊達開来高校の教育支援に約2,268万円、市内の小中学校へ導入する校務システムに約573万円を投入し、教員の長時間労働改善に取り組みます。

こんな質疑がありました。

**質疑**▼伊達開来高校の補助額は昨年度の倍増となつたが、その内訳は。

**答弁**▼海外見学旅行補助や留学補助、予備校等によるオンラインでの学習向上のための支援となる。

**質疑**▼校務システム導入により、どう改善されるのか。

**答弁**▼学校の経理事務の時間短縮と教員の長時間労働改善は、一人あたり年100時間の圧縮は可能と期待している。  
**質疑**▼同システムが近隣自治体でも導入されていると、教



員の異動時にも効果的では。

**答弁**▼効果的であり、近隣も隨時導入と情報がある。

# 一般質問

令和4年3月3日、4日の  
2日間で行われました。

質問・答弁は質問者本人がまとめたものです。

## ●一般質問とは…

議員個人が市の事務の執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を市長などに求め、市が市民のために適切な市政運営を進めているかを議員がチェック、提案などをするものです。



一般質問 3月3日



一般質問 3月4日

**質問▼**総合公園の今後、総合案内での情報発信については。  
**答弁▼**令和4年度以降、駐車場を拡充したり、遊具を充実、防災機能を強化して公園全体の利便性を高めていく。



指定管理者制度の導入一覧 QR コード

令和みらい  
荒井秀樹  
指定期間  
総合公園だて歴史の杜の今後  
質問日 3月3日



情報発信は、物産館が役割を担っているが、管理施設の増加に伴い、だて観光協会も含めて連携していく。

**質問▼**現状と今後の考えは。

**答弁▼**本市での候補者選定は、施設の特性に合わせ、重視する項目を設定している。今後も、選定基準の厳格化がなされるよう、細やかな評価項目の検討をしていく。

選定委員は利用団体推薦の市民の委員も選任することで、適切に客観的判断ができるないと認識している。市民サービス向上と効率化という点でも毎年の実績評価は施設によっては日安箱やアンケートで利用者の声を反映している。

**質問▼**人事異動や職員間交流などを通した人材の育成や配置の適正化、また幅広い人が働ける場所になることを期待している。

**答弁▼**人事異動や職員間交流などを通した人材の育成や配置の適正化、また幅広い人が働ける場所になることを期待している。



公明党  
大光

力

質問日 3月3日

## ネーミングライツ（命名権）・伊達地区の道路除雪について

**質問**▼公共施設のネーミングライツについて問う。

**答弁**▼公共施設には市民公募した愛称や親しまれた名称があるので慎重に判断する。

**施設の維持管理に有効であることは理解しており、伊達と関わる企業にお願いしたり、常時公募などの方法も検討していく」と答えた。**

**質問**▼除雪要請や苦情は何件あったのか問う。

**答弁**▼2月の21、22日の大雪に関連した苦情や除雪要請の電話が700件あった。

**質問**▼除雪状況などの市民への情報提供について問う。

**答弁**▼市民にはFMラジオで積極的に除雪状況や排雪場所



家から出られない!大雪災害

などの情報を提供したい。

**質問**▼今後の除雪態勢について問う。

**答弁**▼2月の大雪を踏まえ、通常除雪態勢と災害級の降雪を区別する基準を設け、市全体で対応する方法を考えいく。

また、国や道に支援を受けられないか相談したい。



自民クラブ  
岩村和則

質問日 3月3日

## 深夜災害時の市の対応について

**質問**▼トンガ諸島沖海底噴火に伴う津波注意報は気象庁にて深夜に発令されたが、その場合の市民周知はどうなるか。

**答弁**▼津波注意報の段階は気象庁と密に情報交換し発令はせず、津波警報に切り替わった段階で関係職員も一気に動き出す。市民周知はモーター サイレンやJアラートを発報しお知らせする。

**質問**▼区域によって津波への住民危機意識は違う。危険区域の自治会長等へ状況報告をSNS等で情報提供していく可能性は。

**答弁**▼災害情報アプリが自治会長等になかなか周知されていない。

携帯へのインストールを勧めていきたい。



真夜中の津波警報！

**質問**▼今後、耐震の関係から府舎の建設も検討段階となるが、市役所の屋上に防災機能を持ち合わせて市民が避難利用できるように設計を検討してはどうか。

**答弁**▼避難ビル建設も含め、やはり高齢者は海岸線に近い方が良い。市民の意見も聞きながら今後検討して行きたい。

令和みらい  
田中秀幸

質問日 3月3日



## 令和4年度

### 「市政執行方針」について



## 伊達市の観光事業について

無会派  
寺島徹

質問日 3月3日

**質問**▼チャレンジショップ支援事業補助金改正の具体的な内容を問う。

**答弁**▼令和2年度より運用開始している、地域貢献型チャレンジショップ支援事業を支援の対象外としていた業種にも対象範囲を拡充し、新たなビジネスへのチャレンジがしやすい支援制度とすることで地域活性化を図っていく。

**質問**▼国営緊急農地再編整備事業の進捗状況を問う。

**答弁**▼国より令和4年1月25日付けで事業計画として確定しており、長和の大平地区で約9ヘクタールを施工予定である。今後も各換地区において換地委員会を設立し、地元の合意形成の取組を進めていく。



稀府小グラウンド跡地で実証実験

**質問**▼農業者の担い手の育成・確保について、具体的な考え方を問う。

**答弁**▼デジタル技術を活用した栽培管理の自動化や将来を見据えたカーボンニュートラルの取組についての実証実験を実践、支援し、品質や収量の向上を目指しながら、若手農業者や新規就農者にとって魅力ある農業形態の構築を図っていく。

**質問**▼伊達市の観光事業について  
①株伊達観光物産公社の位置付けと事業展開をどのようにするのか伺う。

②「道の駅だて観光物産館」の今後の展開策を伺う。

③「北黄金貝塚」や「だて歴史文化ミュージアム」の学術的位置づけと観光資源としての位置付けをどの様にバランスをとるのか伺う。

④大滝区の観光の目玉をどう考えているのか伺う。

**答弁**▼①公社は、幅広い人材確保の受け皿として、持続可能なまちづくりの一角を担っていく。  
②主な販売品である伊達野菜の品質向上に努め、来場客の増加を目指す。  
③地域の歴史を観光資源とした観光ニーズの高まりを受け、



伊達市観光の拠点 だて観光物産館

関係機関との連携強化を図り、歴史及び文化的資源の保護と伝承を継続し、魅力的な観光資源としての活用を進める。

④豊かな自然を生かした宿泊滞在型観光や札幌圏から近いという地の利を生かした、体験型観光施設の整備を進め、これまでの自然とのふれあいやスポーツに、遊びや学びの要素を加えた幅広い観光サービスをとるのか伺う。

④大滝区の観光の目玉をどう

様にしていく。

無会派 吉野英雄

質問日 3月4日



## 高齢者ワクチン接種3回目は 3月中、64歳以下5月中終了

**質問**▼3回目ワクチン接種の進捗状況、小児用接種の不安への対応について伺う。

**答弁**▼医療従事者、高齢者施設入所者は2月中に終了。65歳以上高齢者は3月中に、64歳以下も5月中には終了予定だ。小児用ワクチン接種はファイザー社製。対象者には国のワクチンの安全性・副反応、発症割合の情報を通じし、保護者不安解消に努める。また、接種の有無で差別が生じないように取組んでいく。生じないよう取組んでいく。

**質問**▼「ロナ融資の返済が本格化するに従い、倒産や休廃業が懸念される。独自の支援策を講ずる考えは。

**答弁**▼伊達商工会議所と連携し、国や道による各種制度に

**質問**▼3回目ワクチン接種の進捗状況、小児用接種の不安への対応について伺う。

**答弁**▼医療従事者、高齢者施設入所者は2月中に終了。

**質問**▼後期高齢者窓口負担の2割化が10月から始まるが、市内の対象者数を伺う。

**答弁**▼8月末の試算では被保険者数の約15%、千百名程度。施行後3年間は負担増を3千円までとする経過措置があり、広報、保険者証更新時にお知らせを同封する。

**質問**▼学校給食での食品ロス削減への取組について問つ。

**答弁**▼市内全校の各学級へ栄養教諭を派遣し、食育の中で給食ができるまでの工程や残さず食べる事の重要性、残食の破棄の方法など、食育指導を行っている。

**質問**▼市民への周知は伊達消費者協会の協力でパネル展示や街

に関する相談・申請などの支援、今後の情勢を見極めながら適切な支援事業を実施できる体制を構築していく。



公明党 渡辺雅子

質問日 3月4日

## 食品ロス削減と フードバンクの取組について

**質問**▼国より食品ロス削減に関する基本方針が令和2年に閣議決定され、それを受けて本市の取組について問う。

**答弁**▼努力義務となっているが、計画の必要性については調査していく。農林水産省の削減方針は、本市でも食料資源の有効利用や地球温暖化の抑制にもつながるので推進していく。

**質問**▼学校給食での食品ロス削減への取組について問つ。

**答弁**▼市内全校の各学級へ栄養教諭を派遣し、食育の中で給食ができるまでの工程や残さず食べる事の重要性、残食の破棄の方法など、食育指導を行っている。

**質問**▼市民への周知は伊達消費者協会の協力でパネル展示や街

頭脳発でのリーフレット配布を行っている。

**質問**▼伊達市社会福祉協議会でフードバンクが実施できないか。

**答弁**▼社協では生活困窮者へ食品や商品券、現金支給といった支援を行っており、購入した食品を提供する仕組みNPOや市民団体が活動する場合に、市が団体を支援するのは可能である。



本市にもほしいな、フードバンク

自民クラブ 捜堀 博志

質問日 3月4日



## 自治体DX推進計画・空き家対策・公営共同墓地

**質問▼**国が定める「自治体DX推進計画」に基づく当市のデジタル化に向けた府内体制について伺う。

**答弁▼**国が示す令和7年度までの推進計画スケジュールに合わせて、総務課を中心に担当部署と連携を図りながら作業を進めている。



放置された空き家（イメージ画像）

**質問▼**放棄された空き地・空き家についての行政課題と対応策に伺う。また、適正な管理を目指すための条例化も必要と考えるが見解を伺う。



学舎としても期待される学童施設

**質問▼**国が定める「自治体DX推進計画」に基づく当市のデジタル化に向けた府内体制について伺う。

**答弁▼**国が示す令和7年度までの推進計画スケジュールに合わせて、総務課を中心に担当部署と連携を図りながら作業を進めている。

**質問▼**社会インフラ（基盤）に位置づけられる共同墓地についての市民意識調査の進捗状況を伺う。

**答弁▼**アンケート調査などはまだ実施していないが合葬墓について、一定のニーズがあることは承知している。

まずは関係者との意見交換等を優先し、実施する方向で進めている。

**質問▼**教育行政執行方針の中で子供たちを誰一人取り残すことなく育成する個別最適な学びなど授業改善を進めるとあるが、実際には授業についていけない子は学年が進むのに比例して存在しその対応は現場ごとに差が出てしまう。

どのように取り組むのか問う。

**答弁▼**授業についていけない児童生徒への対応は学習状況調査や学力テストの結果を分析し日常の様子をもとに学習改善プランを作成し指導している。

今後は確かな学力を定着させるためにAードリルの活用を検討していく。

### ●それ以外の質問

**答弁▼**人材不足の課題はあるがどうしたら学童で短時間でも勉強する時間をつくれるか。

放課後児童クラブの中で自習だけではなく学び方を教えるなど学習する時間が取れないか。

令和みらい 小久保 重孝

質問日 3月4日



## 個別最適な学びについて

**質問▼**学習についていけない子たちの中にはボーラーラインの子もある。

## 会派視察（会派合同）

## 令和3年度政務活動調査報告

## ★岩手県紫波町

【調査日程】 令和4年1月14日(金)

【調査項目】 ◉オガールプロジェクト

洞口正章（なづな） 渡辺雅子 大光力（公明党）  
 岩村和則（自民ク） 吉野英雄（無会派）

## ★青森県八戸市

【調査日程】 令和4年1月13日(木)

【調査項目】 ◉八戸ポータルミュージアム事業について

◉八戸まちなか広場「マチニワ」◉八戸ブックセンター

【視察の概要】 中心市街地の衰退から、八戸市中心市街地活性化基本計画を策定し、市街地活性化・観光交流施設整備事業（はつち建設）など47の事業を計画。八戸ポータルミュージアム（はつち）の管理費は、歳入約2,570万円、歳出約3億5,200万円。企画運営、貸館サービスを担う人件費など、一般財源から約3億950万円を充当している。

【考 察】 この事業は、中心市街地、市全体の活性化を目的としており、使用料を高く設定することには市民の反発も予想され、今後、維持管理費も発生していくことを考えると、中心市街地に活気を取り戻す目的は果たしているだけに、難しい判断を求められると感じた。



【考 察】 限られた敷地内に、住民が必要とするものがすべて凝縮されている。PPP方式という新しい考え方とも参考になる。国や県などの補助金を有効に活用し、民間出資もうまく活用している。

現段階での事業効果について、周辺地域への民間投資の誘発、地元企業共同体による施工、身の丈事業の展開、明確な役割分担、街づくり拠点でのつながりをいかす事業、不動産価値の上昇などがあげられる。今後の展開、推移を注目したい。

## 第1回 臨時会

★令和4年1月20日(木)

【専決処分について】

- ・子育て世帯への臨時特別給付金支給事業
- ・伊達市福祉灯油等購入補助事業
- ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業

3案件の専決処分を承認した。

【令和3年度一般会計補正予算】

- ・社会保障・税番号制度システム整備費負担金
- ・住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業
- ・新型コロナワイルスワクチン接種事業
- ・3案件、約1億4,200万円を可決した。

## 広報編集委員会

★令和4年2月10日(木)

【議会広報の改革を目指しオンライン討議】

●オンライン討議先

宮城県柴田町議会広報委員会

伊達市議会は、議会改革の一環として将来的な議会広報のあり方を考える上で、議会広報の取組で全国受賞を受けている宮城県柴田町議会広報委員会と討議しました。

視察訪問を検討しておりましたが、コロナの感染拡大防止の影響で、オンラインによる討議を行いました。柴田町の議長と広報委員長は、女性ということもあり、町の予算決算などは一般家庭の家計に見立て、わかりやすく町民に広報する目線での工夫がなされておりました。

また伊達市議会としても今後は、紙面の余白部分が多いため工夫し市民目線を忘れずに取り組んでいくことについて話しあわされました。



## 全員協議会

topic  
4

### ★令和4年1月20日(木)

- 伊達市の公共交通の今後のあり方について
- 伊達市地域公共交通計画について

### ★令和4年2月17日(木)

●地域資源活用型農業推進事業について  
**(事業概要)** 地域農業の持続的発展と地域の活性化に貢献するため、令和3年度末で閉校する稀府小学校に中規模園芸施設（農業用連棟ハウス）を整備する。

**(施策と事業費)** デジタル技術を活用したデータの共有や遠隔指導により栽培環境（温度、湿度、CO<sub>2</sub>濃度等）を自動制御することで作物の最適な生育環境を作り出し、高品質化や収穫の増加等による農業経営の安定化を図ることを目指とする。事業費は中規模園芸施設整備事業として約3億9900万円で、国の「地方創生拠点整備交付金（補助率1/2）」及び「一般補助施設整備等事業債」を活用する。

### ★令和4年3月15日(火)

- 津波ハザードマップについて
- 投票所の見直しについて
- 令和4年2月の大雪による農業施設の被害状況について

## 議会改革PT 災害指針

topic  
5

### 伊達市議会災害対策会議

#### 設置要綱等の見直し

### ★令和4年3月4日(金)

伊達市議会では、「伊達市議会災害対策会議整備要綱」及び「伊達市議会災害対応指針」に基づき災害時の対応にあたることとしておりました。

しかし、近年、災害が多様化し増加している現状を踏まえ、議会として迅速かつ的確に対応するため現行要綱等の検証作業を行つて参りました。

その結果、災害発生時の議員及び議会事務局職員の行動について基本的事項を定め、議会機能の維持確保を図ることを目的に、現在の要綱等を改正し、「伊達市議会災害対応指針」一本化することにいたしました。

災害時の議会活動を迅速に行うために、今後はオンライン等での議会活動も視野に入れた見直しを検討していく予定です。

## ロシアによるウクライナ侵略を 厳しく非難し平和的解決を

### 強く求める決議

★令和4年3月15日(火)

本年2月24日から開始されたロシアによるウクライナ侵略は、国際社会の平和と安全を著しく損なう暴挙であり、ウクライナに拠点を持つ日本企業及び現地在留邦人も厳しい状況に置かれています。

このような力による一方的な現状変更の試みは、国際秩序の根幹を揺るがす明白な国際法違反であり、断じて許すことはできません。

私たちは、人々が等しく平和に暮らせる世界の実現を願つており、ウクライナへの侵略はそのような私たちの願いに反するものです。

よつて、本市議会は、ロシアによるウクライナ侵略を厳しく非難するとともに、国際法を遵守し、ロシア軍の即時撤退と平和的解決を行うよう強く求めることを決議した。

## 西胆振行政事務組合議会

★令和3年12月22日(水)

【令和3年第2回臨時会】

- ・議案第9号 個人情報保護条例の一部を改正する条例
- ……原案承認
- ……原案可決

### 【令和4年度 予算の概要について】

新型コロナの影響により構成市町の財政状況が、さらに厳しさを増していることを念頭に置いて予算編成を行い、火葬場の運営管理経費に3000万円の他、洞爺湖支署の高規格救急車及び伊達消防署配備の大型水槽車の購入などを計上し、総額14億5,000万4千円とした。

大光 力・岩村 和則・田中 秀幸

## 西いぶり広域連合議会

★令和4年2月9日(水)

【令和4年総務常任委員会】

- ・ごみ処理費・施設整備費の見通しについて

【令和4年第1回定例会】

- ・議案第1号 令和3年度一般会計補正予算
  - ……原案可決
- ・議案第2号 令和4年度一般会計予算
  - ……原案可決
- ・議案第3号 リサイクルプラザ条例中一部改正の件
  - ……原案可決
- ・議案第4号 都市公園条例中一部改正の件
  - ……原案可決
- ・議案第5号 休日に関する条例中一部改正の件
  - ……原案可決
- ・議案第6号 公平委員会委員の選任について同意を求める件
  - ……同意
- ・報告第1号 専決処分について承認を求める件（令和3年度一般会計補正予算）
  - ……承認

堀 博志・辻浦 義浩・阿部 正明

## 北海道後期高齢者医療広域連合議会

★令和4年2月18日(金)

【令和4年第1回定例会】

- ・議案第1号 個人情報保護条例の一部を改正する条例案
  - ……原案可決

- ・議案第2号 令和3年度後期高齢者医療会計補正予算
  - ……原案可決

- ・議案第3号 後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例案
  - ……原案可決

- ・議案第4号 令和4年度一般会計予算
  - ……原案可決

- ・議案第5号 令和4年度後期高齢者医療会計予算
  - ……原案可決

寺島 徹

# 意見書 ◎

議会運営委員会を3月4日  
に開催し、意見書の取り扱いについて審査を行った。  
各団体から提出された意見書は8件で、審査の結果は下記のとおり。  
※各意見書の詳しい内容については伊達市HPをご覧ください。

## ※意見書とは…

- ①各団体から提出された意見書案は会派ごとに審査
- ②議会運営委員会で協議
- ③3分の2以上の会派の同意により本会議に提出
- ④提出された意見書案が過半数の議員の賛成により可決
- ⑤伊達市議会の機関意思として国・道の各機関へ提出  
※国の機関とは⇒内閣総理大臣、衆議院議長・参議院議長、各担当大臣など

## 《議会運営委員会での賛否一覧》

| 上程の可否<br>本会議への<br>上程の可否 | 件 名                                 | 提 出 依 賴 者                | 令 和 み ら い | 自 民 ク ラ ブ | 公 明 党 | な す な |
|-------------------------|-------------------------------------|--------------------------|-----------|-----------|-------|-------|
| ×                       | 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策における意見書     | 令和みらい<br>委員長 阿戸 孝之       | ○         | ×         | ×     | ○     |
| ○                       | シルバー人材センターに対する支援を求める意見書             | 自由民主党伊達支部<br>支部長 辻浦 義浩   | ○         | ○         | ○     | ○     |
| ×                       | 「水田活用の直接交付金見直し」の再検討を求める意見書          | 日本共産党伊達市委員会<br>委員長 吉野 英雄 | ○         | ×         | ×     | ○     |
| ×                       | 日米地位協定の見直しを求める意見書                   |                          | ×         | ×         | ×     | ○     |
| ×                       | 高齢者の医療費窓口負担の2割化を中止し1割負担の継続を求める意見書   |                          | ×         | ×         | ×     | ○     |
| ○                       | 給付型奨学金制度の拡充と教育費負担の軽減を求める意見書         |                          | ○         | ○         | ○     | ○     |
| ○                       | 介護職員の処遇改善に関する手続きの簡素化と対象職種の拡大を求める意見書 | 公明党伊達支部<br>支部長 渡辺 雅子     | ○         | ○         | ○     | ○     |
| ○                       | 地方創生と感染症対策に資するデジタル化の推進を求める意見書       |                          | ○         | ○         | ○     | ○     |

○⇒可 ×⇒否

## お知らせ

## information

## 議会を傍聴しませんか

次の定例会は、6月14日(火)から開催され、一般質問は6月20日(月)と21日(火)を予定しています。日程など詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。

また、事前申込みは不要です。

気軽に傍聴できます。

## 会議録の検索をご利用ください

議会のホームページから『会議録検索システム』がご利用いただけます。  
新聞報道などではわからぬ実際の議論を検索できます。



ロシアのブーチンによるウクライナ侵略のニュースが連日流れ、その悲惨な映像に心が痛み強い怒りを覚えます。執筆している今は3月末、議会広報が皆さんに届くまでにはウクライナに平和な日常が戻ることを祈るばかりです。

ウクライナ侵略を契機に国防という御旗を掲げ殺戮を繰り返してきた人類の歴史を振り返り、他人事のきらいがある平和・戦争・有事について、家族や仲間と話し合うことが大切だと痛感をしています。

ロシア連邦議会は大統領の暴走を容認しているのか?または機能していないのか?実情はどうなのか分かりませんが、国家と地方都市という規模や体制の違いに関わらず抑止力として議会が機能しなければ独裁を許すことになります。

伊達市議会は市長と互いに健全な緊張関係を保ち、建設的な抑止力を發揮せねばと襟を正す機会となりました。

## 伊達市のワクチン接種状況

## ●12歳以上接種

|        | 対象者数   | 割合    | 割合    | 接種者    | 割合    |
|--------|--------|-------|-------|--------|-------|
| 65歳以上  | 12,453 | 94.6% | 94.2% | 11,047 | 88.7% |
| 60~64歳 | 2,141  | 93.0% | 92.9% | 1,618  | 75.6% |
| 50歳代   | 4,250  | 91.5% | 91.1% | 2,337  | 55.0% |
| 40歳代   | 4,301  | 89.2% | 88.9% | 1,964  | 45.7% |
| 30歳代   | 2,669  | 88.8% | 88.3% | 1,018  | 38.1% |
| 20歳代   | 2,229  | 87.3% | 86.6% | 746    | 33.5% |
| 12~19歳 | 2,182  | 84.4% | 83.3% | 142    | 6.5%  |
| 総計     | 30,225 | 91.5% | 91.0% | 18,872 | 62.4% |
| 総人口    | 32,599 | 84.8% | 84.4% | 18,872 | 57.9% |

## ●小児接種

|    | 対象者数  | 接種者 | 割合    | 接種者 | 割合   |
|----|-------|-----|-------|-----|------|
| 全体 | 1,559 | 387 | 24.8% | 125 | 8.0% |
| 男性 | 791   | 189 | 23.9% | 61  | 7.7% |
| 女性 | 768   | 198 | 25.8% | 64  | 8.3% |

※3回目、小児接種は実施中であり、データは4月13日時点のものです。

## 広報編集委員会

|     |            |              |               |               |                      |
|-----|------------|--------------|---------------|---------------|----------------------|
| 委員長 | だいこう<br>大光 | りき<br>力      | 副委員長          | あら い<br>荒井    | ひでき<br>秀樹            |
| 委員  | よしの<br>吉野  | ひでお<br>英雄・岩村 | かずのり<br>和則・佐藤 | まさのり<br>匡則・洞口 | ほらぐち<br>まさゆき<br>雅章・堀 |